

新鮮いながわ野菜が勢ぞろい!



▲7月22日、道の駅いながわにて、「夏季農林産物品評会」が開催され、町内の農家56人(113点)の農林産物が出品されました。審査の結果、次のとおり受賞者が決定しました。受賞者の皆さん、おめでとうございます!

県知事賞=富永 剛志さん(ナス)、町長賞=中村 賢司さん(トマト)、兵庫六甲農業協同組合長賞=前西 治さん(枝豆)、道の駅長賞=乾 光夫さん(カボチャ)、町地域農業推進協議会長賞=松田 優子さん(ゴーヤ)・大嶋 誠治さん(トルコギキョウ)・片山 徹さん(スイートコーン)・谷本 俊男さん(しいたけ)・元気ファーマいながわ(ピーマン)



東京パラリンピックの開催に向けて

ふおと にゅ〜す



▲8月13日、ゆうあいセンターで、東京パラリンピック開催に向けた「採火式」を行いました。

県下41市町それぞれで採火された火は、16日に神戸市で開催された「兵庫県聖火フェスティバル」で1つに集約され、「兵庫県の火」として東京へ送り出されました。



リンリン♪音で感じる夏



▲8月3・12・14日の3日間、青少年いこの家で、「夏休み工作&流しそうめん」が行われました。工作では、子どもたちが夏の風物詩の「風鈴」作りに挑戦。また、工作のあとはみんなで流しそうめんを楽しみ、爽やかなひとときを過ごしました♪

認知症や高齢者に優しいまちへ



▲7月28日、猪名川郵便局で「認知症サポーター養成講座(講師=町キャラバン・メイト)」が行われ、郵便局職員約20人が参加し、認知症についての基礎知識や認知症の人との接し方などを学びました。

郵便局では、町との連携協力協定の一環として、高齢者や認知症の人が安心して暮らすことができるよう、配達業務時などの見守り活動に取り組んでいただいています。

作品を通じて国際交流



▲7月22日~8月4日まで、図書館ロビーで猪名川町、オーストラリア・バララット市の障がい児・者による作品展「エイブル・アート」が行われ、約50点の絵画や切り絵などが展示されました。

この作品は、町での展示が終わるとバララット市でも展示される予定です。

作品を通じて両市町の人たちが心を通わせ、交友を深めることができました。

オリジナルのマイバッグづくり♪



▲8月3日、中央公民館で「夏休み子どもパソコン教室」を開催し、町内の小・中学生のべ20人が参加しました。

今回の教室では、パソコンでイラストを描き、図書館バッグとカレンダーづくりに挑戦。子どもたちは、慣れないパソコン操作に悪戦苦闘しながらも、それぞれお気に入りのアニメやゲームのキャラクターなどを描き、自分だけのバッグとカレンダーを作りました。